

那須農業振興事務所 事務所概要

Nasu Agriculture Promotion Office



那須地域の菜の花畑（那須町）

管内のあらまし



那須地方は、県の最北部に位置し、大田原市、那須塩原市、那須町の2市1町からなり、東部は茨城県、北部は福島県に接しています。

総面積は131,944ha、耕地面積は25,740haで県の20%を占め、那須連山等の裾野域を中心に、本州一の酪農等の畜産基地が形成されています。中南部の扇状地には、那須野が原を代表とする広大な水田が広がり、米を中心に、いちご、アスパラガス、なす、ねぎ等の園芸産地が形成されています。

販売農家戸数は、この10年間で約2割減少しましたが、一方で経営耕地面積10ha以上の農家が1.7倍になり、担い手への農地集積率が60.3%になるなど経営規模の拡大が図られています。

那須地方の農業産出額は、1,157億円(令和6年)で県の34%を占め、主要な品目としては、米が227億円、いちご、アスパラガス、なす、ねぎ、梨、花き等の園芸が147億円、生乳が317億円、肉用牛が90億円となっています。

管内の農業の概要



項目		管内計	県計	管内シェア	出典
総面積	(ha)	131,944	640,809	20.6%	
耕地面積 ^{*1} (ha)	田	19,390	93,500	20.7%	耕地及び作付面積統計(R7年)
	畑	6,360	26,600	23.9%	
	計	25,720	120,200	21.3%	
水田整備率(区画30a以上)	(%)	59.1	69.7	—	県農地整備課調べ(R8.6現在)
総人口	(人)	202,703	1,858,869	10.9%	県毎月人口調査(R8.5.1現在)
総農家数	(戸)	6,654	38,802	17.1%	2025農林業センサス
うち販売農家	(戸)	5,053	25,240	20.0%	
うち農産物販売額 1,000万円以上	(戸)	962	4,210	22.9%	
うち経営耕地面積 10ha以上	(戸)	475	1,749	27.2%	
基幹的農業従事者数 ^{*2}	(人)	6,986	33,575	20.8%	県経営技術課調べ(R8.3末現在)
認定農業者数	(経営体)	1,648	7,450	22.1%	
新規就農者数	(人)	93	381	24.4%	
集落営農組織数(法人含む)		20	233	8.5%	県経営技術課調べ(R8.3末現在)
担い手への農地集積率	(%)	60.3	56.5	30.6%	県生産振興課調べ(R8.3末現在)
水稻収穫量	(トン)	72,600	327,000	22.2%	R7年産作物統計
乳用牛飼養頭数	(頭)	35,588	50,844	69.9%	家畜伝染病予防法第12条の4に基づく定期報告値(R7.2現在)
肉用牛飼養頭数	(頭)	33,434	81,562	40.9%	
豚飼養頭数	(頭)	175,924	328,079	53.6%	
交流拠点施設利用者数	(万人)	336	1,929	17.4%	県農村振興課調べ(R6年度)
観光客入込数	(万人)	1,702	9,076	18.8%	県観光交流課調べ(R7年)

※1 数値は四捨五入しており、田面積の合計と畑面積の合計が耕地面積の値と一致しないことがある。
※2 農業就業人口(農業に主として従事した世帯員)のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者をいう。また、2025農林業センサスでは個人経営体における基幹的農業従事者数を集計。



栃木県農業振興計画「とちぎ農業未来共創プラン」は、10年後の令和17（2035）年を展望した本県農業・農村の目指す将来像を描き、その実現に向けて、今後5年間で重点的に取り組む施策等を示す農政の基本方針です。

那須地域是那須連山等の裾野域を中心に本州一の畜産基地が形成されており、広大な水田を活用した大規模な土地利用型農業を展開し、また共同選果施設の導入によりアスパラガス、ねぎの作付面積が増加しているなど、地域に適した園芸生産が行われています。

また、豊かな観光資源に恵まれ、チーズやとうがらしなど6次化商品の開発や、地域の食・文化と結びつけた都市農村交流の取組が進んでいます。

プロジェクト1 地域の多様性を生かした水田農業の展開～農業で稼ぐなら那須地域～

稼げる農業を実現するため、先端技術を活用した基盤整備や、専門家派遣等の経営改善支援などにより、個別経営体の規模拡大や法人化を進め、持続可能な大規模経営体を育成していきます。

また、収益性の確保に向け園芸品目を導入した複合経営体については、儲かる経営のモデル化を図り、園芸産地の維持・拡大に取り組みます。

主な取組

- ◆ほ場や通信環境・共同乾燥施設の整備のほか、スマート農業機械や気候変動に対応した先端技術の活用による新たな水田農業の展開
- ◆持続的に安定した経営が展開できる大規模経営体の育成・確保
- ◆園芸品目を経営の中心とする「複合経営」や、米麦などの「土地利用型専作」を行う収益性の高いモデル経営体の育成と市場等から選ばれる産地作りの推進



アスパラガスの選別施設

プロジェクト2 「人・家畜・環境」に優しい畜産経営の確立～畜産やるなら那須地域～

広大な水田が広がる那須地域の特徴を生かし、耕畜連携による飼料作物の栽培と堆肥の活用の拡大を図ります。

また、経済力の充実・強化に寄与する飼養管理技術の普及やスマート農業技術の活用による効率化を進めるほか、次世代を担う畜産農家の確保・育成に向けた就農環境の整備に取り組みます。

主な取組

- ◆ドローン等の活用や耕畜連携による飼料作物の栽培利用と肥育活用の拡大
- ◆乳用牛の長命化や連産性の向上による更新サイクルの長期化や、肉用牛の地域内一貫体制生産を通じたブランド力向上等による経営力の強化
- ◆新規参入希望者の受入体制整備や畜産経営者の雇用管理能力の向上の支援等による産地を担う畜産農家の確保・育成



農業者の高い技術が生み出す高品質の牛肉

プロジェクト3 多彩な人材が集い活気あふれる那須の農村～那須に集まれ仲間たち～

観光客や転入者の増加を追い風に、地域の持つ多彩な資源を最大限に生かした農村文化の体験や農泊などによる滞在の長期化・定住化を目指した取組を進め、外国人旅行者を含めた交流人口の増加を図ります。

また、地域活動組織等の育成を進め、観光事業者や交流拠点施設等との連携を促しながら、地域内外からの新たな人材の確保・定着や協働活動の活性化など、那須地域の農村振興に向けて取り組みます。

主な取組

- ◆観光客や移住者等を受け入れる組織の活動支援や環境整備による呼び込む力の強化
- ◆半農半X志向者の活動の場を創出するための受入れ組織の育成
- ◆道の駅や直売所等での販売促進や高付加価値商品の開発等による農村の稼ぐ力の向上



試食会の様子

組織体制と業務内容



管理部	管理課	庶務、入札、農業委員会、農地法、農業振興地域、農業制度金融に関する事務など
企画振興部	企画振興課	地域農業振興計画の推進、水田農業改革、人・農地プラン、家畜防疫対策、担い手対策関連事業、農漁業災害調査・対策など
	振興チーム	農村地域・中山間地域の活性化、都市農村交流の促進、食の安全・安心対策、地産地消、6次産業化、農福連携推進など
経営普及部	園芸課	野菜、花き、果樹の生産振興、農業技術の普及指導など
	農産課	米、麦、大豆等の生産振興、農業技術の普及指導など
	畜産課	酪農、肉用牛等の生産振興、農業技術の普及指導など
	経営指導課	認定農業者、新規就農者等担い手の確保・育成、農業経営体の経営改善・法人化の推進、環境保全型農業、男女共同参画の推進など
農村整備部	調査保全課	農業農村整備事業の調査・計画・指導（農村地域防災減災事業、農地耕作条件改善事業、多面的機能支払交付金、地籍調査事業など）
	整備課	農業農村整備事業の実施・監督・指導（農地整備事業、農村振興総合整備事業、農地集積促進事業など）
	管理指導課	土地改良法の手続き及び換地、物件補償に関すること、土地改良区等の指導監督など
那須広域ダム管理支所		深山・板室ダムの水利調整、貯水池の管理、土木工作物、電気通信関係設備及び機械設備の保守管理など



那須農振HP

栃木県那須農業振興事務所

〒324-0041 栃木県大田原市本町2-2828-4

TEL 0287-23-3141 (代) FAX 0287-23-7994

HP <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g56/index.html>

E-mail nasu-nsj@pref.tochigi.lg.jp